

ぐんま教師塾の 1年間を振り返って

義務教育研究グループ 道德班
東吾妻町立原町小学校 矢嶋 将之
安中市立碓東小学校 米澤由美子
下仁田町立下仁田中学校 今井 浩司
沼田市立沼田中学校 林 武史

1 班別研修に対する所感

授業研究会の持ち方やルーブリックの作成、発問でつなぐことを意識した授業の展開など、授業改善に向けて実践的な研修が多くできた。また、道德に限らず、全教育活動において活用できる指導法（発問・板書・ワークシート）や評価の工夫、学級経営のヒントなど、多岐にわたって丁寧な指導をいただいたり、意見交換したりすることができた。

2 多彩な講師陣による講義や講話に対する所感

高度な指導技術の習得のほか、様々な価値観にふれたり、講師の先生方がもつ強い信念や思いに心を動かされたりすることが多く、自分の価値観や今後の生き方を考えるよい機会となり、教師としての土台を形成するうえで大変、意義深い研修になった。

3 授業参観協力校での授業参観に対する所感

一部の子どもの反応だけで授業を進めないように、丁寧な机間指導を行ってさまざまな反応をとらえたり、考えるための時間を確保しつつ、ワークシートや板書を工夫することで自ら学びたくなるように全員参加を促したりするなど、優れた授業をたくさん参観させていただいた。また、掲示物をはじめ、学習環境について学ぶことも多かった。

4 授業実践とその参観に対する所感

複数の授業を組み合わせることで1つの価値を追求する授業を計画し、教材開発や地域人材を活用した授業などを実践した。各教科や体験活動との関連を図る総合単元的な授業づくりや、ワークシートを分析して作成するルーブリックは大変、勉強になった。今後の授業においては、生徒の思考を支援する効果的な板書計画や学習プリント、効果的な発問の工夫について、更に考えを深めると同時に、実践を通して改善に努めていきたい。